全国計画と県計画の施策の整合性について

全国計画(視点、目標と基本的な施策の要約)	
社会環境の変化	目標1 「新たな日常」やDXの進展等に対応した新しい住まい方の実現 (1)国民の新たな生活観をかなえる居住の多様化及び生活状況に応じた住まいを柔軟に選択できる居住の場の柔軟化の推進 ①職住一体・近接、在宅学習の環境整備、非接触型環境整備→新目1(1) ②空き家等の既存住宅活用を重視、地方、郊外、複数地域での居住を推進→新目1(1) ③既存住宅市場の整備、子育て世帯等が安心して居住できる賃貸住宅市場の整備→新目1(1) ④新技術を活用した住宅の契約・取引プロセスのDX、住宅の生産・管理プロセスのDXの推進 ④契約・取引プロセスのDXの推進→新目1(2) ⑤住宅の取引価格等に関する情報提供の推進→新目1(2) ⑥住宅の設計から建築、維持・管理に至る全段階におけるDXの推進→新目1(2) ⑦URにおけるDXの推進→新目1(2) ⑧住環境におけるDXの推進→新目1(2)
	目標2 顕著・激化する災害新リスクにおける安全な住宅・住宅地の形成と被災者の住まいの確保 (1)安全な住宅・住宅地の形成 ①ハザードマップの整備・周知等による水災害リスク情報の空白地帯の解消→新目2(1) ②住宅・住宅地の浸水対策の推進→新目2(1) ③豪雨災害等の危険性の高いエリアでの住宅立地を抑制→新目2(1) ④安全な立地に誘導、既存住宅の移転を誘導→新目2(1) ⑤住宅・市街地の耐震性の向上→新目2(1) ⑥住宅・住宅地のレジリエンス機能の向上→新目2(1) ⑦重点的に安全性を確保すべき地域の把握と対策を推進→新目2(1) (2)災害発生時における被災者の住まいの早急な確保 ⑧ある既存住宅ストックの活用を重視して応急的な住まいを速やかに確保→新目2(2) ⑨建設型応急住宅を迅速に設置→新目2(2) ⑩被災者の生活再建に向けた恒久的な住まいを速やかに確保→新目2(2)
居住者・コミュニティ	目標3 子どもを産み育てやすい住まいの実現 (1)子どもを産み育てやすい良質な住宅の確保 ①リフォームの促進、住居リノベーション等の確保→新目3(2) ②都心居住ニーズもみえる住宅取得の推進→新目3(2) ③利便性や規模等を総合的にとらえて住宅取得、柔軟な住替えの推進→新目3(2) ④良質で長期に使用できる民間賃貸住宅ストックの形成と賃貸住宅市場の整備→新目3(2) ⑤アクセスに優れた賃貸住宅の整備→新目3(2) (2)子育てしやすい居住環境の実現とまちづくり ⑥子育て支援施設や公園・緑地等、職住や職育が近接する環境の整備→新目3(3) ⑦既存ストックと併用した地域の交流施設等の整備→新目3(3) ⑧良好な住環境や美しい景観の形成→新目3(3)
	目標4 多様な世代が支え合い、高齢者等が健康で安心して暮らせるコミュニティの形成とまちづくり (1)高齢者、障害者等が健康で安心して暮らせる住みよくなる環境の整備 ①高齢者に備った適切な住まい選びの総合的な相談体制→新目4(1) ②ヒートショック対策等の観点から踏まえた良好な温熱環境を備えた住宅→新目4(1) ③高齢者の健康管理や遠隔地からの見守り等→新目4(2) ④サービス付き高齢者向け住宅等について、地方公共団体の適切な関与を通じての整備→新目4(2) (2)支え合いで多世代が共生する持続可能な豊かなコミュニティの形成とまちづくり ⑤地域で高齢者世帯が暮らしやすい環境の整備→新目4(5) ⑥多様な世代が交流するコミュニティの形成→新目4(6) ⑦どの世代も安全で安心して暮らせる居住環境、住みよくなる環境を整備→新目4(6)
住宅ストック・まちづくり	目標5 住宅確保要配慮者が安心して暮らせるセーフティネット機能の整備 1)住宅確保要配慮者(低所得者、高齢者、障害者、外国人等)の住まいの確保 ①公営住宅の計画的な建設等や、バリアフリー化や長寿命化等→新目5(1) ②民間事業者の様々なノウハウや技術の活用や世帯属性に応じた住戸の供給の促進→新目5(1) ③セーフティネット登録住宅の活用を推進、家賃低廉化の推進→新目5(1) ④UR賃貸住宅については、多様な世帯のニーズに応じた賃貸住宅の提供→新目5(1) 2)福祉政策と一体的な住宅確保要配慮者の入居・生活支援 ⑤福祉・福祉部局の一体的な住宅確保要配慮者に対する生活相談・支援体制の確保→新目5(6) ⑥住宅確保要配慮者に対する入居時のマッチング・相談、入居中の見守り・緊急対応等→新目5(6) ⑦残置物を処理できるような契約条件を普及啓蒙、多言語の入居手続に関する資料→新目5(6)
	目標6 脱炭素社会に向けた住宅循環システムの構築と良質な住宅ストックの形成 (1)ライフスタイルに合わせた柔軟な住替えを可能とする既存住宅流通の活性化 ①既存住宅の情報が購入者に分かりやすく提示される仕組みの改善、購入物件の安心感→新目6(2) ②既存住宅取得を推進→新目6(2) ③既存住宅に関する瑕疵保険の充実や紛争処理体制の拡充等→新目6(2) ④住宅の資産価値の合理的・明確化の推進→新目6(2) (2)長寿命化に向けた適切な維持管理・修繕、老朽化マンションの再生(建替え・マンション敷地売却)の円滑化 ⑤住宅の計画的な点検・修繕及び履歴情報の保存→新目6(1) ⑥耐震性・省エネルギー性能・バリアフリー性能等を向上、良好な温熱環境→新目6(4) ⑦マンション管理の適正化や長寿命化、再生の円滑化を推進→新目6(5) ⑧優良なマンションの適切な維持保全を推進→新目6(5) (3)世代をこえて既存住宅と取り引きするストックの形成 ⑨長期優良住宅ストックやZEHストックを拡充、LCCM住宅の評価と普及→新目6(1) ⑩住宅・自動車におけるエネルギーの有効活用を促すZEHの普及を推進→新目6(1) ⑪まちにおける炭素の貯蔵の促進→新目6(1) ⑫省エネルギー性能向上に係る取組状況の情報を集約し、消費者等に分かりやすく公表→新目6(1)
再編	目標7 空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の一体的推進 (1)空き家の適切な管理の促進とともに、周辺の居住環境に悪影響を及ぼす空き家の除却 ①適切な管理の促進、管理不全空き家の除却等や特定空き家等に対する対策の強化→新目7(2) ②空き家の発生抑制や空き家の荒廃化の未然防止、除却等→新目7(1) ③所有者不明空き家について、財産管理制度の活用→新目7(2) (2)立地・管理状況の良い空き家の多様な利活用の促進 ④コンパクトシティ等、多様な地域居住を推進→新目7(3) ⑤除却と合わせた敷地整理、空き家・空き地の一体的な活用・売却→新目7(3) ⑥空き家対策を行う民間団体等の支援、空き家を活用した新たなビジネスの創出を促進→新目7(3)
	目標8 居住者の利便性や豊かさを向上させる生活産業の発展 (1)地域経済を支える裾野の広い生活産業の担い手の確保・育成 ①大工技能者等の確保・育成について、職業能力開発等と連携、和の住まいを推進→新目8(2) ②省力化施工、DX等を通じて生産性向上→新目8(2) ③新たな部品を活用した工法等や中高層住宅等の新たな分野における木造技術の普及→新目8(1) ④住生活を支える人材の育成・活用→新目8(2) (2)新技術の開発や新分野・新用途等による生産性向上や海外展開の環境整備を促した生活産業の更なる成長 ⑤AIによる設計支援やロボットを活用した施工の省力化等→新目8(1) ⑥センサーやドローン等を活用した住宅の遠隔化検査等の実施→新目8(1) ⑦SDGsに貢献するサステナブルな生活産業の発展→新目8(1) ⑧IoTを活用した遠隔地からの住宅管理等、新技術開発の促進→新目1(2) ⑨UR賃貸住宅において、居住環境を最適化する新たなサービスの実施に向けた検討 ⑩海外展開しやすい環境の整備

県住生活基本計画(骨子案)(第3章 施策の展開)	
社会環境の変化	目標1 「新たな日常」に対応した多様な住まい方等の実現 (1)住まい方の多様化・柔軟化の推進→国目1①～③ (2)新技術を活用したDXの普及・啓蒙→国目1④～⑧、国目5⑥⑧ 目標2 顕著・激化する自然災害等に対応した安全・安心な住まいまちづくり (1)災害に強い住まいまちづくりの推進→国目2①～⑦、国目5(1),8(2)(3) (2)災害時における被災者の住まいの速やかな確保→国目2⑧～⑩、国目8(3)
	目標3 若年・子育て世帯などが安心して暮らせる住生活の実現 (1)子育て世帯等への入居支援→国目1(1)(2) (2)子どもを産み育てやすい住まいの確保→国目3①～⑤ (3)子育て支援施設等の立地誘導等による環境整備の促進→国目3⑥～⑧、県目1(4) (4)近居の促進及び多世代が支えあ住まいまちづくりの推進→県目1(3)(5),9(4)
人・コミュニティ	目標4 高齢者がいきいきと暮らせる住生活の実現 (1)高齢者が暮らしやすい住まいの確保と住み替え支援→国目4①②、県目2(1)(4)(7) (2)サービス付き高齢者向け住宅の供給及び適正管理の促進→国目4③④、県目2(2) (3)高齢者向けの良質な公的賃貸住宅の整備の促進→県目2(5) (4)公的賃貸住宅における高齢者に配慮した住宅の整備→県目2(6) (5)高齢者支援の地域拠点等と連携した公的賃貸住宅の整備・促進→国目4⑤、県目2(3) (6)高齢者の居住の安定確保に向けた総合的な施策の推進→国目4⑥⑦、県目2(8)
	目標5 住宅確保要配慮者の居住の安定確保 (1)重層的な住宅セーフティネットとして機能する住宅の確保と供給の促進→国目5①～④、県目3(3),9(12) (2)神奈川県住生活支援協議会を活用した住宅確保要配慮者への居住支援→県目3(2),9(12) (3)市町村住生活支援協議会の設立の促進 (4)住宅確保要配慮者居住支援法人による取組の充実 (5)多様な住宅確保要配慮者への居住支援→県目3(4) (6)福祉施策との連携による住宅セーフティネット機能の強化→国目5⑤～⑦、県目3(5)
再編	目標6 カーボンニュートラルの実現に向けた良質な住宅ストックの形成と安心居住のまちづくり (1)省エネルギー住宅や長期優良住宅など良質な住宅ストックの形成→国目6⑤⑨～⑫、県目4(2) (2)既存住宅(中古住宅)の流通促進→国目6①～④、県目4(1) (3)住宅の資産価値が低下しない仕組み等の普及・啓蒙→県目4(3) (4)住居リフォームの促進→国目6⑥、県目5(2) (5)マンションの適切な維持管理と円滑な再生の推進→国目6⑦⑧、県目5(3) (6)公的賃貸住宅の長寿命化、再生、活用の推進→県目5(4)(5) (7)住宅団地の再生に向けた総合的な取組の推進→県目8(4) (8)安心して居住できるまちづくりの推進→県目5(6)(7),8(1)(5),9(12)
	目標7 空き家の適切な管理と利活用の促進 (1)空き家化の予防→国目7②、県目6(1) (2)空き家の適切な管理→国目7①③、県目6(1) (3)空き家の利活用の促進→国目7④～⑥、県目6(1),9(1)
住宅ストック・まちづくり	目標8 住生活に関連した地域経済の活性化 (1)住宅におけるかながわ県産木材活用の推進→国目8③⑦、県目7(1) (2)地域の木造住宅供給を担う技能者、設計者の育成促進→国目8①②④、県目7(2) (3)住生活産業の活性化と担い手の育成強化の促進→県目7(3) (4)地域における誰もが活躍する場の創出→県目7(4)
	目標9 誰もが輝き、地域の魅力あふれる神奈川県らしい住生活の実現 (1)地域コミュニティの再生とまちの魅力向上→県目9(1)(3)(13) (2)多世代居住のまちづくりの推進→県目9(2),(4) (3)多様なライフスタイルに対応した定住対策等の推進→県目9(9) (4)健康団地の取組の推進→県目9(5)(6) (5)健康寿命の延伸を実現する健康住まいまちづくり→県目9(7) (6)住まいにおける未病の推進→県目9(8) (7)地域の資源を活用した景観や歴史と調和した住まいまちづくりの推進→県目9(10) (8)環境と共生する住まいづくり→県目9(11)

現行県住生活基本計画(第3章 施策の展開)	
人(県民)	目標1 若年・子育て世帯などが安心して暮らせる住生活の実現 (1)子育て世帯等への居住支援→新目3(1) (2)公的賃貸住宅の入居支援の促進→新目3(1) (3)3世代同居・近居の促進→新目3(4) (4)子育て支援施設等の立地誘導等による環境整備の促進→新目3(3) (5)多世代が支えあ住まいまちづくりの推進→新目3(4)
	目標2 高齢者の多様な住生活の実現 (1)新たな高齢者向け住宅のガイドラインの普及啓蒙→新目4(1) (2)サービス付き高齢者向け住宅の供給促進→新目4(2) (3)高齢者支援の地域拠点等と連携した公的賃貸住宅の整備・促進→新目4(5) (4)高齢者の円滑な入居・住み替え・住み続けへの支援の促進→新目4(1) (5)高齢者向けの良質な公的賃貸住宅の整備の促進→新目4(3) (6)公的賃貸住宅における高齢者や障害者に配慮した住宅の整備→新目4(4) (7)高齢者向け住宅改造施工業者登録制度の普及・促進→新目4(1) (8)高齢者の居住安定のための総合的な施策の推進→新目4(6)
住宅	目標3 住宅確保要配慮者の居住の安定確保 (1)民間賃貸住宅の活用による公営住宅を補充する仕組みの構築 (2)神奈川県住生活支援協議会を活用した住宅確保要配慮者への居住支援→新目5(2) (3)重層的な住宅セーフティネットとして機能する住宅の確保と供給の促進→新目5(1) (4)多様な住宅確保要配慮者への居住支援→新目5(5) (5)住宅セーフティネットの強化、再構築及び予防施策の推進による居住支援→新目5(6)
	目標4 住宅の資産価値が低下しない仕組みについてのムーブメントの創出 (1)既存住宅(中古住宅)の流通促進→新目6(2) (2)良質な民間住宅ストック形成のための制度の普及・啓蒙→新目6(1) (3)住宅の資産価値が低下しない仕組み等の普及・啓蒙→新目6(3)
まちづくり	目標5 安全で良質な住宅ストックの形成と有効活用 (1)住宅の耐震対策の推進→新目2(1) (2)安心してリフォームできる環境の整備→新目6(4) (3)マンションの適正な維持管理と円滑な再生の支援→新目6(5) (4)公営住宅の長寿命化、再生、活用の推進→新目6(6) (5)公営住宅以外の公的賃貸住宅の長寿命化、再生、活用の推進→新目6(6) (6)アスベスト・シックハウス対策の推進→新目6(8) (7)住宅等の防犯対策の推進→新目6(8)
	目標6 空き家の適切な管理と利活用の促進 (1)空き家の適切な管理と利活用の促進及び空き家化の予防のための総合的な施策の展開→新目7(1)～(3)
新しい住生活	目標7 住生活に関連した地域経済の活性化 (1)住宅における県産木材活用の普及啓蒙→新目8(1) (2)地域の木造住宅供給を担う技能者、設計者の育成促進→新目8(2) (3)住宅ストックビジネスの活性化と担い手の育成強化の促進→新目8(3) (4)住宅地における地域の拠点で働く元気な高齢者、障害者、女性などの活躍の場の創出→新目8(4)
	目標8 まち・住宅地の魅力の維持・向上と大規模災害への備え (1)スマートウェルネス住宅・シティ、コンパクトシティなどのまちづくりと連携した居住環境、住宅地の魅力の維持向上の促進→新目6(8) (2)住環境の改善促進→新目2(1) (3)大規模災害発生時を想定した住まいまちづくり→新目2(1)(2) (4)住宅団地の再生に向けた総合的な取組→新目6(7) (5)県民のバリアフリー街づくり条例の推進→新目6(8)
再編	目標9 多彩で多様な神奈川の魅力を活かした住生活の実現 (1)空き家を活用したリノベーション住宅地エリアマネジメントの仕組み構築→新目7(3),9(1) (2)多世代居住のまちづくりの推進→新目9(2) (3)居住コミュニティの創出・再生→新目9(1) (4)中間的な住まいとしての神奈川県版多世代の家の検討→新目3(4),9(2) (5)健康団地の取組の推進→新目9(4) (6)健康を維持するための活躍の場づくりなどの環境整備→新目9(4) (7)健康寿命の延伸を実現する健康住まいまちづくり→新目9(5) (8)住まいにおける未病の見える化の推進→新目9(6) (9)多様なライフスタイルに対応した定住対策等の推進→新目9(3) (10)地域の資源を活用した景観や歴史と調和した住まいまちづくりの推進→新目9(7) (11)環境と共生する住まいづくり→新目9(8) (12)住情報の提供、相談の充実強化→新目5(1)(2),(6)(8) (13)神奈川県住宅施策認定制度の推進→新目9(1)

即ち定める

再編